

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	総合政策室(総合政策担当)		
事務事業名	グランドデザイン策定事業	事業番号	12768
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-5 開かれた市政運営と市民協働
	施策目標	市民と行政が情報を共有し一体となってまちづくりに取り組むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	現状維持
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	地域課題を解決し、まちの価値を高めるため、市民・事業者・行政など、街づくりに係る多様な主体が緊密に連携し、公共施設の配置の在り方などを含め、まちの将来像を可視化し具体化する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	将来都市像の実現のため方針や施策などのほか、公共施設の配置のあり方などを含め、目指すべき方向性を示すことにより、市民とのまちの将来像の共有が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 庁内プロジェクトチームによる検討会	-	-	0回	1回	2回	1回	5回	-
2 まちづくりチームによる検討会	-	-	0回	1回	3回	2回	3回	3回
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				9,618		9,509		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			9,618		9,509		
	一般財源			0		0		
人員(人工)				0.17		0.17		
職員人件費(=人員(人工)× 7,513千円)				1,277		1,277		
総事業費(=事業費+職員人件費)				10,895		10,786		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				10,895		10,786		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				5,448		5,393		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	市民、事業者、行政がそれぞれ対等な立場で主体的にまちづくりへ参画・協働し、喫緊の行政課題に対して意見交換を行うなど、まちづくりの推進が図られる。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	公共施設のグランドデザインは、概ね20年から30年後の将来都市像を描くことを目標としており、令和4年度までの4年間で策定するものとしている。令和4年度においては、市民・事業者・市職員で構成する「ねむろ未来塾」において、これまで未来塾のメンバーと検討してきた内容を踏まえ、「公共施設のグランドデザイン構想(案)」を取りまとめ、「公共施設のグランドデザイン構想を活かして、20年後に向けたまちづくりを考えよう」をテーマに、将来像を共有する場として、第7回目となるワークショップを開催し、情報共有を図った。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 公共施設のグランドデザイン策定業務は、「第11期根室市総合計画」の目標年次である、令和27年(2045年)を見据えたまちの将来像を可視化し、具現化するものであり、将来都市像実現のための方針や施策などのほか、公共施設の配置のあり方など、目指すべき方向性を示すものであることから市が実施主体である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 「ねむろ未来塾」において、公共施設の方向性の議論を行うこととなるが、地元中学生、高校生の参加など若者の視点も踏まえ、グランドデザインを検討するものとし、その策定経過を「ねむろ未来塾通信」として本事業を広く市民に周知する必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 「庁内チーム」、「プロジェクトチーム」を適宜開催し、着実に議論を積み重ね、公共施設のグランドデザイン構想を作成したい。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 他の事業との統合の可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 本事業は、様々な世代や立場の市民が参加し、将来都市像実現のための方針や施策など共通した認識をもって、根室の将来のまちづくりに資するものであることから、市民参画の取組みとして負担がある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月